

通 教 月 報

診 療 情 報 管 理 研 究

令和 6 (2024) 年 1 月号

編 集 武田 隆久
発 行 人 〒102-8414 東京都千代田区三番町 9-15
一般社団法人 日本病院会 事業部教育課
TEL 03-5215-6647 (受講生専用)
FAX 03-5215-6648 (受講生専用)
URL <https://jha-e.jp/>
受付時間 10:00~17:00
(ただし、土・日・祝祭日、年末年始は除く)
発 行 日 毎月 1 日

新春のご挨拶



武田 隆久

日病・診療情報管理士教育委員会 委員長
武田病院グループ 理事長

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、本年も益々ご健康でご活躍されますことを心からお祈り申し上げます。

本年の干支は「辰」です。もともと「振るう」という文字から由来し、万物が振動し、草木が成長して活力が旺盛なさまを表しているといわれています。辰年の本年は、お一人おひとりが、「一竜一猪」のように、努力を怠らず素晴らしい結果の実が結ばれることを願っております。

年のはじめにあたり、今後の診療情報管理士についての所感を述べさせていただきたいと思います。診療情報は、かつての「診療についての情報」から、いまや「健康に関連する情報」へと拡大しています。診療情報管理士による診療情報の管理と運用こそ、安全・安心で質の高い医療の提供を実現するために必要不可欠であるということはいまでもありません。

現在、わが国で推進される医療分野での DX (デジタルトランスフォーメーション) は、医療 DX 推進の三本柱である「全国医療情報プラットフォーム」「電子カルテ情報の標準化」「診療報酬改定 DX」を骨格にしたデジタル技術の活用により、健康寿命の延伸を図るとともに、医療の効率的かつ効果的な提供により診療の質の向上や治療等の最適化を推進する社会基盤整備がすすめられています。

「全国医療情報プラットフォーム」は、レセプト・特定健診情報に加え、予防接種、電子処方箋情報、電子カルテ等の医療機関等が発生源となる医療情報 (介護含む) について、クラウド間連携を実現し、自治体や介護事業者等間を含め、必要なときに必要な情報を共有・交換できる全国的なプラットフォームとする、とされています。

「電子カルテ情報の標準化」では、現在バラバラに保存されている国民の健康情報を集約して活用するためのシステムで情報共有を可能とするため、標準的なデータ項目や電子的仕様を定めて国として標準規格化することになりました。まさに国民が望むより良質な医療の提供や効率化が期待されています。

技術革新がますます進展する時代にあって、よりよい社会と幸福な人生を創り出すためには、とくに医療においては価値ある有益な情報を生み出すために正確なデータを収集することが前提となります。まさに専門職「診療情報管理士」の情報処理により価値ある診療情報となり、将来に向けてより質の高い、患者中心の医療への大きな貢献を果たすものとして期待して已みません。